

山陰海岸ジオパークアクティビティ活性化プロジェクト（新温泉町居組エリア）

私は、2019年4月から新温泉町観光振興担当の地域おこし協力隊として活動しています。地域おこし協力隊に着任する前は、温泉旅館やホテルでのフロントや百貨店で販売員などをしていました。私は新温泉町浜坂の出身で、いつか地元の観光に関わる仕事がしたいと思いながら県外で働いていましたが、地域おこし協力隊の募集を見つけて、応募し、Uターンしました。今は協力隊として、自然公園を活かした誘客に取り組んでいます。主に、SNSでの情報発信、海岸を活かしたマリナクティビティ事業の立ち上げに向けて頑張っています。

近年、山陰海岸ジオパークエリアでは、カヤックやSUP（スタンドアップパドル）などのマリナクティビティが人気で利用者が増加しています。しかし、スポーツ体験や景色を楽しむ体験が中心で、豊かな自然を活かしきれていませんでした。例えば、ガイド中にお客さまから、岩の色の違いや生物について聞かれても、答えられないことがありました。これまでの山陰海岸ジオパークのジオサイトを紹介するパンフレット等は陸側から見たものが中心であり、アクティビティを実施しているフィールドからジオパークを紹介するものがなかったため、アクティビティガイドはジオパークガイドを実施したくても参考になる資料がありませんでした。

そこでこの事業は、山陰海岸ジオパーク推進協議会と地形、地質、生物などの専門家、アクティビティガイドが、意見交換し多角的な視点を取り入れた実践的なガイドテキスト作成に協働で取り組んでいます。これにより、ガイドの資質を向上させ、山陰海岸ジオパークにおけるアクティビティをより、充実したものにすることを目的としています。第1弾は浦富海岸で実施され、今回第2弾のフィールドが新温泉町居組です。私は居組のガイドとして参加しています。

現在、1回目の座学&フィールド講座に向けて準備を進めています。この講座はアクティビティガイドを対象としています。

コロナウイルスの影響で今後のツアー開催の具体的な日程など決まっていますが、決まりましたら私が運営しているSNS（Instagram、Twitter、Facebook）でご案内します。アカウント名はいずれも、@shinonse.navi で、新温泉町の観光情報を中心に発信しています。ぜひ、フォローをよろしくお願いいたします！



新温泉町地域おこし協力隊 松岡佑子